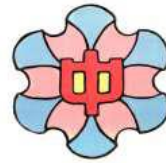


学 校 教 育 目 標  
自ら輝け 夢をつかめ  
～笑顔・感動 はつらつ植水～

学校だより

瑞 穂



令和4年度11月号  
令和4年11月1日  
さいたま市立植水中学校

## 心を潤す4つの言葉

校 長 山 口 聡



稲刈りが終わった田んぼやくっきりした姿の富士山を見ると、いよいよ秋が深まってきていることを感じます。毎日少しずつ寒くなってきますが、生徒諸君には寒さに負けない充実した学校生活をこれからも続けて欲しいと思います。

学校では『はい』『ありがとうございます』『おはようございます』『ごめんなさい』を「心を潤す4つの言葉」として、しっかり表現できるように年間を通じて指導を行っています。この4つの言葉は学校生活のみならず、どのような生活の場面でも自然に使えることがより良い人間関係を構築するために必要なものです。これらの言葉は『受容』『礼節』『感謝』『反省』などをはじめとした沢山の気持ちを伝えることができます。最近はパソコンやスマホの利用が進み、画面の上でコミュニケーションをとることが増えていますが、読み取り方で感じ方が変わってしまうこともあります。直接、人と対面した場面でしっかりと表現することは、自分の気持ちを正しく伝えることができるものです。

ところで「ごめんなさい」と言われたら何と答えればよいのでしょうか。「ごめん(御免)」とは「天下御免の・・・」など、許可する、許すという意味で用いられていたものです。

「ごめん なさい」は「許して いただきたい」という意味が込められています。「ごめんなさい」と言われたときには、相手の気持ちを考え「いいですよ」という「許す気持ち」を持ちたいものです。

また、本校では11月の1週目を「心を潤す4つの言葉」推進週間として取り組んでまいります。ご家庭におかれましてもご理解ご指導のほどよろしくお願いいたします。